

遠足に行った翌日、5歳児が体験画を描いていました。クレヨンで描き絵の具で色付けされた絵が並べられています。コアラ、キリン、カンガルーなど印象に残った動物、おいしかったお弁当を食べているところ等、楽しい経験が描写されています。その中でふと1枚の絵が目にとまりました。淡い色合いの絵の具の線がきれいに並んでいます。その絵を描いた子に何を描いたのか聞いてみました。

「実験になったんだよ」「なんの実験?」「色」その後も話は続きました。みんなみたいに動物の絵は描くのが苦手だと感じたこの子は、絵の具なら…と「そうが水浴びしていた時の水」を描いたのです。そのうちに色が混ざり合うことも楽しんだのだそうです。なんて素敵な感性なのだろうと思いました。子どもたちの絵は心の内言語と言われています。点や線そのひとつひとつが言葉であり、心の表現活動として捉えています。きっとこの子は、水浴びしているゾウがとても印象に残ったのでしょう。そしてその表現の仕方も“みんなちがってみんな良い”のだと思います。

一人ひとりの子どもが感じたことを感じたままに表現できる経験を大切にしていきたいと思います。

はるのえんそく

～4, 5歳児 金沢動物園に行ってきました。

あそこにいるよ

カピバラお風呂に入ってる

お腹の中に赤ちゃん
いるかな

タンチョウの頭の赤いところは、はげてるんだよ。パズル(残念な生き物たち)に書いてあったよ

シロテナガザルのまねっこ

～0, 1, 2歳児クラスの

戸外遊びの様子をお知らせします～

つくし組（0歳児クラス）

園庭で保育士が砂を集めたり、砂をゆっくりと落として見せると、這い這いで近づきじっと見つめています。手を伸ばして触ってみようとしませんが、指の隙間から砂がこぼれ落ちてしまい、手のひらの中には砂は残らず、‘あれ？’という表情を見せています。そこで何度も同じように砂を落としてみると、サラサラした砂を見て目を輝かせて「あーっ」と声を出して喜んでいます。何回か繰り返すうちに偶然にも砂を掴む事が出来、‘触れたよ’と言うように保育士と顔を見合わせて笑顔を見せてくれ、その後も、地面の砂を掴んだりパッと落としてみたりしながら感触を楽しんでいました。

探索を楽しみ始めた子どもたちが、興味を持ったものに手を伸ばして、触れたり見たりする姿を見守ったり、一緒に楽しんでいきたいと思えます。



すずらん組（1歳児クラス）

公園に着くと木や柱の後ろに隠れ、見つけてほしくてこちらをチラチラ覗く子どもたちです。「いないな」と保育士がつぶやくと後ろから「ばぁー」と言いながら満面の笑顔で飛び出てきました。今度は保育士が隣の木に隠れ「〇〇ちゃん！」「〇〇くん！」と呼ぶと“ここにいるの知ってるよ”というかのように嬉しそうに近づいて来ます。「ばぁー」と顔を出すと「キャ／＼ハッ」「いたー」と嬉しそうに抱きついてくれます。「もっかい（もう一回）」と繰り返しいないないばぁを楽しみます。子どもたち同士でも「〇〇ちゃんいいね」「ばぁー」と顔を見合わせ声を出して笑い合っている姿が微笑ましいです。

子どもたちの見たもの、感じたものに寄り添って、保育士も一緒にやり取りを楽しみながら遊んでいます。



ちゅーりっぷ組（2歳児クラス）

園庭にタイヤが3段積み重なっているのを見て、中を覗き1人の子が「なんだろう」と言いながらペットボトルに水を汲み、水をタイヤの中に入れて見えています。すると水が溜まりました。「わあ、いっぱい」と言ってにっこりと笑っています。何度も中に水を入れて溜まっていくなか、友達と一緒にのぞき込んで楽しんでいると、タイヤの下から水がにじみ出てきて、水たまりになりました。「何これー」と言って今度はその水たまりに手を入れて触っています。泥を握って掴み指の間からドロドロと泥が流れるのを見ながら「うん、いいね」と言って感触の良さを教えてくれました。なんだろう？やってみようというわくわくする楽しさを感じながら遊んでいます。



6・7月の行事予定

0歳・1歳児クラス懇談会
おまつりごっこ（全園児）
プール開き
（3・4・5歳児クラス）
七夕
中旬 避難訓練・身体計測



園医検診の予定

眼科検診
歯科検診
耳鼻科検診
（3・4・5歳児クラス）

